

平成29年4月1日から令和5年4月30日に

当院で聴神経腫瘍の手術を受けた方へ

— 研究実施のお知らせ —

研究の題名： 前庭神経鞘腫のMRI所見と手術における易出血性との関連に関する検討

研究期間： 病院長の許可日～令和6年3月31日

研究責任者： 脳神経外科 部長 村上 謙介

青森県立中央病院脳神経外科では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月30日施行）に基づき、匿名化された情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

聴神経腫瘍は難聴やめまいなどの症状をきたす良性脳腫瘍ですが、頭の中の深い部位に発生し、重要な神経、血管を巻き込むため手術は困難です。この腫瘍には、かたまりとなった充実性、液体の溜まった小さな袋からなる嚢胞性があり、後者はより手術が難しいと言われています。また腫瘍の中に起こる出血が嚢胞のできる原因だとも報告されています。最近では、MRIで腫瘍の血流が多いか少ないかを調べることも可能となりました。この研究では、腫瘍の構造や腫瘍内部の出血の有無、腫瘍の血流の多さなどのMRI所見と、手術時の出血しやすさ、手術の成果について調べることを目的としています。手術前に出血のしやすさが分かれば、安全な治療選択、手術計画に活かすことが出来ると考えています。

【研究の方法について】

平成29年4月1日から令和4年6月30日の間に当施設で手術を行なった聴神経腫瘍の患者さんを対象とします。診療録や画像検査を参照し、腫瘍の構造や腫瘍内出血の有無、腫瘍血流の多さ、手術時の出血のしやすさ、手術の成果について調査します。

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出しますので、改めて患者さんに行っていただくことはありません。

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、匿名化した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先までご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までご連絡ください。

〈お問い合わせ等の連絡先〉

青森県立中央病院 脳神経外科

部長 村上 謙介

TEL : 017-726-8111